

ボールフィルタ－型式2.04.5

用途

あらゆる液体向けに使用できます。吸込み管路、もしくは圧力管路にて、バルブ、ポンプ、圧力計、ノズル等の工場設備の保護に導入可能です。

運転

複式フィルタ－型式2.04.5は、運転中に圧力を落とすことなく、フィルタ－筒の切替が可能です。

このフィルタ－は、コンパクトでメンテナンスも簡単です。圧力損失が最大値に達した際に、手動で洗浄するだけです。

圧力損失が最大値に達した際、切替弁により汚れた側のフィルタ－筒と待機中のフィルタ－筒を同時に切替えます。

ベント後、汚れたフィルタ－エレメントは取外して洗浄可能です。洗浄後、フィルタ－筒に戻して待機させます。

オプション

差圧計、型式4.36を取り付けて出荷可能です。フィルタ－エレメントにマグネットバーを取り付け可能です。

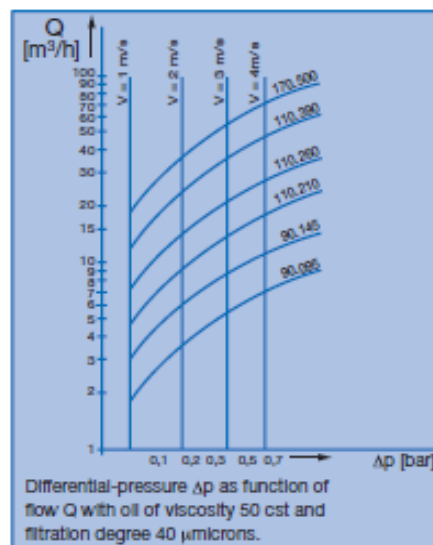
洗浄方法

- ・切替弁にて、フィルタ－筒を切替えます。
- ・ベント用のネジを回して、汚れた側のフィルタ－筒の圧力を抜きます。
- ・汚れた側のフィルタ－筒を持ち上げます。
- ・フィルタ－エレメントを取り外します。
- ・フィルタ－エレメントを、BOLL-CLEAN2000などの洗浄溶液に浸した後、圧縮エア－で洗浄します。

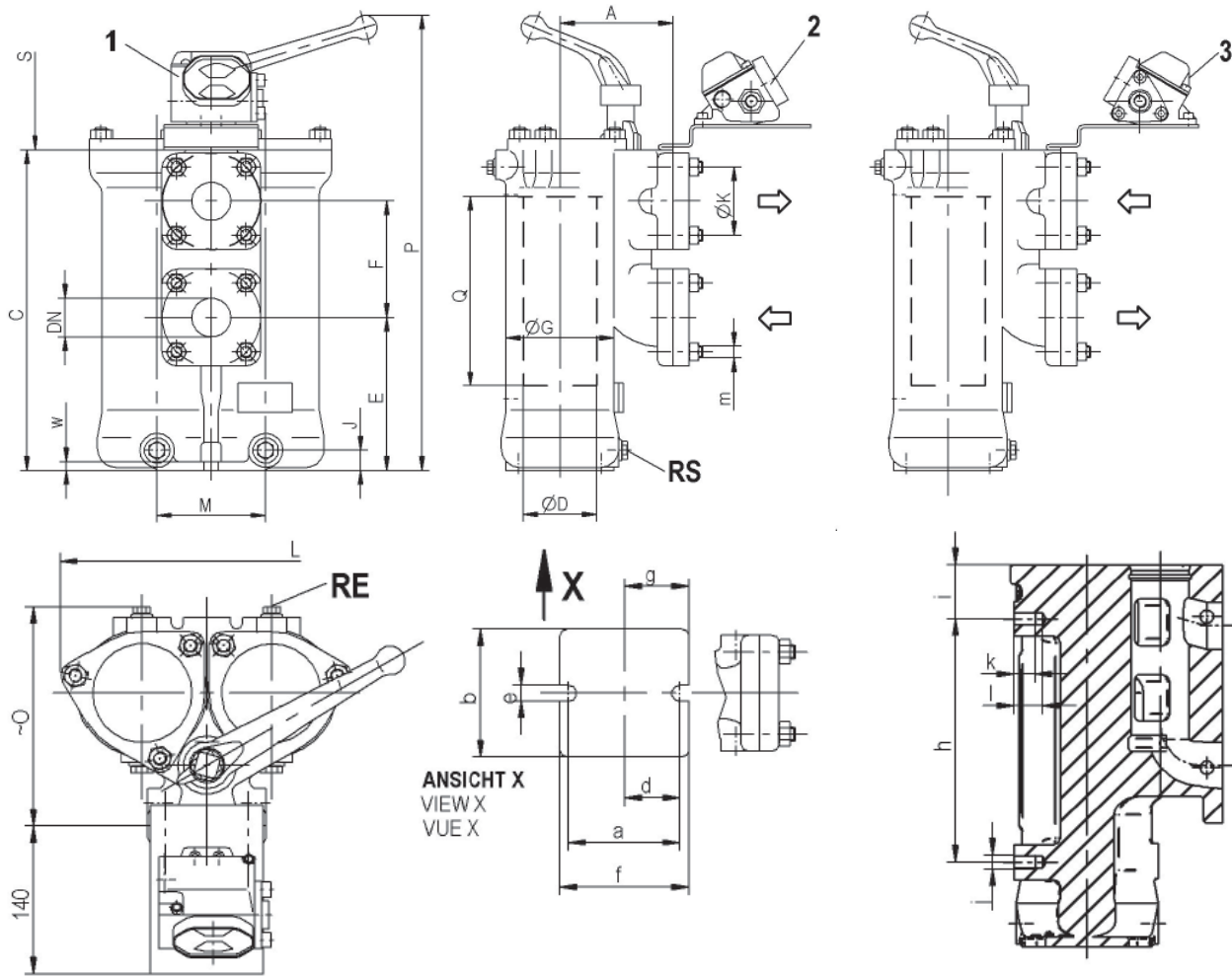
詳しくは取扱説明書の「メンテナンス&サービス」の項目をご覧ください。

特徴

- ・フィルタ－ハウジングはダクタイル鋳鉄製、水向けはニッケルめっき処理可能
- ・切替弁は鋳鉄製、水向けは表面ゴム処理可能
- ・スタープリーツ、もしくはバスケットタイプのエレメントが選択可能。スタープリーツエレメントのように使い捨てタイプもございます。
- ・フィルタ－濾過精度：10 μ m～5mmまで
- ・運転圧力は25Barまで可能



液体の粘度50CST、濾過精度40 μ mにて縦軸：流量、横軸：圧力を表します
90.145は、90がフィルタ－筒の径、145がフィルタ－筒の高さを表します。



RE ベント G1/4 RS ドレイン G3/8

植え込みボルト DIN939

1 差圧計

DN	K	m	
25	80	M10	M10x25
32	80	M10	M10x25

2 差圧計据付位置、及びスタープリーツエレメント使用時の流れ方向

六角ボルト DIN931

3 差圧計据付位置、及びバスケットエレメント使用時の流れ方向

DN	K	m	
40	100	Φ14	M12x50
50	110	Φ14	M12x50
65	130	Φ18	M16x50
80	150	Φ18	M16x50

S フィルターエレメント取り出し位置

フィルター本体材質
 鋳鉄 EN-GJS-400-15

背面取付の場合

作動圧力: 2.5Mpa 120°C

	h	i	j	k	l
DN25/32	130	36	M10	16	20
DN40/50	210	47	M12	17	25
DN65	350	61	M12	17	25
DN80	510	66	M12	17	25

一般公差 : DIN ISO 2768-V

ΦG	Q	DN		A	C	ΦD	E	F	J	L	M	O	P	S	a	b	d	e	f	g	w	流量L	KG
		最小	最大																				
90	95	25	32	95	199	65	79	80	22	206	92	153	346	170	85	92		12	110		9	2x1	17
90	145	32	40	95	249	65	129	80	22	206	92	154	396	220	85	92		12	110		9	2x1	18
110	210	40	50	115	330	85	157	120	20	250	110	184	470	300	85	110		14	110		9	2x2	29
110	260	50	65	128	385	85	208	120	20	250	110	196	525	350	85	110		14	110		9	2x3	36
110	390	65	80	180	523	85	317	140	34	260	120	337	678	480	120	65	75	14	200	137	20	2x4	55
170	500	80	100	214	690	124	453	160	50	370	203	397	829	700	174	120	105	18	220	135	22	2x13	107